

Video15 では指示代名詞 **der** を復習しながら、“未来の助動詞” **werden** について学びます。「**werden** + 本動詞の不定形」は“未来形”と呼ばれますが、ドイツ語では時間的にはっきりした未来の事柄は „Sie kommt morgen.“ のように副詞を伴う現在形で表します。「**werden** + 不定形」は「話者の意志」、「命令」、「推量」などを表現します。話者の意志を表す **werden** は „Ich werde Deutsch lernen.“ 「ドイツ語を（絶対）勉強するつもりです」のように確実な計画を表します。なお、話法の助動詞 **wollen** も „Ich will Deutsch lernen.“ 「ドイツ語を勉強するつもりです」のように話者の意志を表します。しかし、**wollen** で表す意志は、„Ich will Deutsch lernen, aber ich habe keine Zeit.“ 「ドイツ語を勉強するつもりですが、時間がありません」のように、後半の文が前半の意志と異なる内容の表現が可能です。それに対して、*Ich werde Deutsch lernen, aber ich habe keine Zeit.* のような言い方はできません。

der Lehrer -

über ...⁴ sprechen

der Unterricht

stehen - stand - gestanden

verstehen - verstand - verstanden

der Kerl -e

faul - fauler - faulst-

stinkfaul

denen

werden (du wirst, er wird)

die Prüfung -en

nur

der Fehler -

schwer - schwerer - schwerst-

der Unsinn

So, ...

dem

der

der Punkt -e

streng - strenger - strengst-

immer

fleißig - fleißiger - fleißigst-

教師

事⁴について話す

授業

立っている

理解する

奴

【形】1. 怠惰な, 2. 腐った

【形】ひどい怠け者の

【代】《複数3格》その人たちに

《+不定詞》1. …だろう, 2. …するつもりだ

試験

【副】ただ…だけ、…のみ、しか…ない、…ばかりだ

誤り

【形】重い、難しい

無意味なこと、馬鹿げた（行為）

【副】《単独で》（締めくくりを表して）さて

【代】《男性3格》その男性に

【代】《女性3格》その女性に

点、ポイント

【形】厳しい

【副】いつも

【形】勤勉な

Der Lehrer und seine Frau sprechen über den Unterricht.

Ich verstehe das nicht. Die Kerle sind stinkfaul.

Was ist denn los?

Denen werde ich es zeigen.

Sieh mal die Prüfung! Nur Fehler.

Vielleicht war sie zu schwer.

Unsinn! Den Kerlen werde ich es zeigen.

So, dem und dem und der gebe ich keinen Punkt.

Sei nicht so streng!

Du warst auch nicht immer so fleißig.

先生とその奥さんが授業について話しています。

理解できない。奴らはひどい怠け者だ。

どうしたの？

奴らに思い知らせてやるぞ。（←奴らに見せてやるぞ。）

この試験を見て。間違いだらけだ。

もしかして試験が難し過ぎたんじゃないの。

くだらん！奴らに思い知らせてやる。

よし、こいつとこいつとこいつには点をやらないぞ。

そんなに厳しくしないで！

あなたもいつもそんなに勤勉だったわけじゃないでしょ。

指示代名詞

| | 男性 | 中性 | 女性 | 複数 |
|-----|-----|-----|-----|-------|
| 1 格 | der | das | die | |
| 4 格 | den | | | |
| 3 格 | dem | dem | der | denen |

あるものを指したり、あるものを人称代名詞よりも強く指し示すのが**指示代名詞**です。なお、男性・女性の**指示代名詞**は „**Der** hatte Brot.“ 「その男性はパンを持っていた」、 „**Die** hatte Brot.“ 「その女性はパンを持っていた」のように「その男性・女性」を指すこともあります。**指示代名詞**の格変化は定冠詞とほぼ同じですが、複数3格では異なり、den ではなく **denen** になります。**指示代名詞**は定冠詞とは違って、強く長めに発音します。指示代名詞は4格・3格でも „**Den** schlug er tot.“ 「その男性を彼は殴り殺した」や „**Dem** gebe ich keinen Punkt.“ 「その男性には単位を出さない」のように、基本的に文頭に置きます。

未来の助動詞 werden

名称は「未来形の助動詞」ですが、ドイツ語では時間的にはっきりした未来の事柄は „**Sie** kommt morgen.“ のように副詞を伴う現在形で表します。「**werden** + 不定形」は「話者の意志」、「命令」、「推量」などを表現します。

話者の（強い）意志：…するつもり（主語が1人称の場合）

Ich werde Deutsch lernen. 「私はドイツ語を（絶対）勉強するつもりです」
Denen werde ich es zeigen. 「奴らに思い知らせてやるぞ」

命令：…するのだ、…しろ（主語が2人称の場合）

Du wirst ihn anrufen! 「彼に電話しろ」

推量：…だろう（主語が3人称または2人称の場合）

Er wird es wissen. 「彼はそれを知っているだろう」
Du wirst Hunger haben. 「君はお腹が空いているだろう」

★**werden** には他に、本動詞「…(に)なる」(→ Video06) としての用法があります。